

建物に係る基礎的諸元

建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m2)	エリア区分
1	管理	管理事務所	国営昭和記念公園事務所、昭和管理センター	RC造	1,867.72	1
1-1(増築)	管理	管理事務所増築ELV棟	増築分	RC1部S造	14.55	1
2	管理	立川口ゲート(北)	立川口北棟、入園者用正面ゲート、トイレ[1]併設	RC造	478.00	3
3	管理	立川口ゲート(南)	立川口南棟、入園者用正面ゲート、トイレ[3]併設	RC造	470.41	3
3-1(増築)	管理	ゲート(南)(チケット売り場)	増築、立川口、入園者用正面ゲート	RC造	9.83	3
4	管理	管理事務所車庫	国営昭和記念公園事務所、昭和管理センター	S造	281.94	1
5	便益	便所(6番トイレ)	トイレ[6]立川口駐車場	RC造	82.81	3
5-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	増築、トイレ[6]立川口駐車場	RC造	0.00	3
6	便益	便所(7番トイレ)	トイレ[7]	RC造	49.00	3
6-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	増築、トイレ[7]	RC造	5.46	3
7	便益	便所(8番トイレ)	トイレ[8]	RC造	49.00	4
8	便益	便所(9番トイレ)	トイレ[9]さくら橋脇便所	RC造	49.00	12
8-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	増築トイレ[9]さくら橋脇便所	RC造	5.46	12
9	便益	便所(10番トイレ)	トイレ[10]わんぱく遊具東側	RC造	49.00	15
10	便益	便所(11番トイレ)	トイレ[11]第3サークル南側	RC造	49.00	18
10-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	増築トイレ[11]第3サークル南側	RC造	5.46	18
11	管理	原っぱ中央管理棟	中央管理棟、芝生広場、みんなの原っぱ東側、トイレ[12]併設	RC造	274.73	18
11-1(増築)	管理	雨宿りスペース	-	LS造	9.31	-
12	便益	レストハウス(原っぱ中央)12番トイレ併設	原っぱ中央売店、みんなの原っぱ東側	RC造	180.44	18
13	便益	レストハウス(原っぱ南)13番トイレ併設	原っぱ南売店、みんなの原っぱ南端、トイレ[13]併設	RC造	172.60	16
14	便益	レストハウス(原っぱ北)14番トイレ併設	売店、トイレ[14]みんなの原っぱ北側	RC造	172.60	18、19
15	管理	自転車置場(立川口サイクルセンター)	立川口サイクルセンター、トイレ[2]併設	RC造	678.16	3
103-1(増築)	管理	サイクルセンター立川口(増築)	立川口の建物、全同じで西立川口にもあり。	S造	163.05	3
16	便益	便所(5番トイレ)	トイレ[5]立川口駐車場	RC造	151.06	3
17	便益	便所(4番トイレ)	トイレ[4]立川口駐車場	RC造	82.81	2
17-1(改築)	便益	便所(多目的トイレ)		RC造	0.00	2
18	管理	管理棟(ガイドボランティア休憩所)	ガイドボランティア休憩所	S造	52.25	10
21	便益	ふれあい広場レストラン	ふれあい広場レストラン、トイレ[48]併設	RC造	366.20	3、4、8、9

建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m2)	エリア区分
23	管理	サイクルゲート		S造	27.00	3
24	便益	レストハウス(花木園)16番トイレ併設	花木園売店, 残堀川北側, さつき橋北詰	RC造	159.55	12
24-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	トイレ[16]花木園レストハウス内	RC造	21.12	12
25	管理	駐車場ブース		プレハブ造	3.45	8
26	管理	駐車場ブース		プレハブ造	3.45	8
28	休養	四阿(花木園・東)	残堀川東側	W造	16.00	12
31	管理	西立川ロゲート(旧名:昭島ロゲート)	西立川駅正面, トイレ[18][19]併設, 西立川ロボランティア	RC造	649.15	10
32	休養	四阿(花木園・中央)	花木園東	W造	16.00	12
33						11
34						11
35						11
36						14
37						11
38						11
39						11
40						14
40-1(改築)						14
41						14
42						11
43						14
44						14
45						14
46						14
47						11
48	管理	自転車置場棟	西立川ロサイクルセンター, トイレ[17]併設	RC造	416.00	10
103-2(増築)	管理	サイクルセンター南口(増築)	西立川口の建物, 全く同じで立川口にもあり。	S造	149.09	10
49	管理	事務室棟	西立川ロサイクルセンター事務室	RC造	57.76	10
50						14
51	便益	レイクサイドレストラン	レイクサイドレストラン, 水鳥の池	RC造	337.41	13

建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m2)	エリア区分
52	便益	ボートハウス	水鳥の池	RC造	55.00	10
53	管理	機械室(レインポーブル南西側)	管理用道路南側※スケート機械室を倉庫化	RC造	138.60	11
54	管理	倉庫(北管理ヤード)	北の管理ヤード大型倉庫	S造	418.96	25
56	便益	便所(23番トイレ)ボートハウス隣	トイレ[23]ボートハウス横	RC造	48.80	10
57	管理	花木園管理棟(24番トイレ併設)	花木園展示棟、さつき橋南詰、トイレ[24]併設	RC造	331.65	12
58	管理	倉庫(原っぱ中央管理棟正面)	中央管理棟横、みんなの原っぱ東側	S造	92.21	18
59	管理	送水室(水鳥の池近く)		RC造	7.56	10
60	便益	観察舎(バードサンクチュアリ)	水鳥の池北	W造	21.88	13
61	管理	機械棟(花木園汚水処理施設)	水鳥の池北	RC造	53.00	13
62	便益	便所(27番トイレ)	トイレ[27]、みんなの原っぱ西側	RC造	151.06	19
63	便益	便所(26番トイレ)	トイレ[26]みんなの原っぱ南西側	RC造	82.81	16
64	管理	循環ポンプ所	柴崎分水、溪流広場西側	RC造	25.52	16
65	便益	便所(25番トイレ)	トイレ[25]溪流広場西側三叉路	RC造	82.81	16
65-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	増設、トイレ[25]溪流広場西側三叉路	RC造	0.00	16
66	便益	溪流広場レストラン(バーベキューハウス)	溪流広場レストラン内、みんなの原っぱ西側	S造	205.82	16
67	管理	倉庫(ディスクゴルフガーデン西側)	溪流広場レストラン西側	S造	27.92	16
69	管理	機械棟(フワフワドーム隣)	ふわふわどーむ機械室、雲の海ふわふわどーむ西端	RC造	47.50	23
70	便益	便所(28番トイレ)昭島ロゲート脇	トイレ[28]昭島ロゲート	RC造	37.50	14
71	便益	便所(29番トイレ)	トイレ[29]、溪流広場レストラン横、みんなの原っぱ西側	RC造	82.81	16
71-1(改築)	便益	便所(多目的トイレ)		RC造	0.00	16
72	便益	便所(30番トイレ)	トイレ[30]、わくわく広場横、こどもの森入口南端	RC造	82.81	19
72-1(増築)	便益	便所(多目的トイレ)	増築トイレ[30]、わくわく広場横、こどもの森入口南端	RC造	0.00	19
73	管理	機械棟(こもれびの家となり)	こどもの森北東端	RC造	55.10	22
74	管理	森の家	こどもの森、森の家中央	W造	205.81	23
75	便益	売店(倉庫含む)	こどもの森、森の家西側	W造	52.96	23
76	便益	便所(女子)	こどもの森、森の家北側、トイレ[35]女子用	W造	19.87	23
77	便益	便所(男子)(35番トイレ)	こどもの森、森の家北側、トイレ[35]男子用	W造	20.29	23
78	便益	便所(多目的)	こどもの森、森の家北側、トイレ[35]身障者向け	W造	8.28	23
79	管理	木工房	こどもの森、森の家東側、創作工房	W造	79.50	23

建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m ²)	エリア区分
80	管理	納屋(子供の森倉庫)	こどもの森裏側, 風のすべり台南側	W造	6971	22
81	便益	便所(33番トイレ)	トイレ[33], こどもの森東側, 風のすべり台東側	W造	4057	22
82	便益	便所(34番トイレ)※ハンモック側	トイレ[34]霧の森南側, 虹のハンモック北側	W造	4058	23
82-1(増築)	便益	便所(多目的便所)	増築トイレ[34]霧の森南側, 虹のハンモック北側	RC造	1004	23
132(増築)	便益	34番トイレ(増築)		木造	3602	23
84	便益	便所(36番トイレ)太陽のピラミッド北	トイレ[36]風の道南端, 雲の海ふわふわどーむ東端	W造	4058	23
84-1(増築)	便益	便所(多目的便所)	増築トイレ[36]風の道南端, 雲の海ふわふわどーむ東端	RC造	1004	23
85	管理	機械室(霧発生)霧の森	霧の森霧発生装置機械室, 霧の森東端	RC造	2343	23
86	管理	案内人詰所(北西ロケット)	トイレ[37], 玉川上水口脇	W造	1539	26
87	便益	便所(37番トイレ)	玉川上水口, 昭和記念公園北西端	W造	2784	26
88	管理	機械棟(芝生広場汚水処理)	みんなの原っぱ東側	RC造	4275	15
89	管理	機械棟(林間広場汚水処理)	東京都調整池北東端	RC造	4408	20
90	便益	便所(運動広場)(32番トイレ)	トイレ[32]イチョウ並木横	RC造	5577	17
90-1(増築)	便益	便所(運動広場)		RC造	3925	17
91	便益	散髪亭	日本庭園, 池東端	W造	28538	22
92	便益	清池軒	日本庭園, 池南西端	W造	7993	22
93	便益	菖陽	日本庭園, 池南東端	W造	7780	22
94	休養	四阿(南の門近く)	日本庭園, 日本庭園受付西側, 大園路脇	W造	2070	22
95	便益	涼暑亭	日本庭園, 庭園南端, 益裁園北東側	W造	869	22
96	便益	西の便所(41番トイレ)	日本庭園, 庭園西端, トイレ[41]	W造	6209	22
97	便益	東の便所(42番トイレ)	日本庭園, 庭園最東端, トイレ[42]	W造	5770	21
98	管理	リサイクルセンターA棟	緑のリサイクルセンター中央上建物, 事務室	S造	20126	20
99	管理	リサイクルセンターB棟	緑のリサイクルセンター南端	S造	74643	20
99-1(増築)	管理	リサイクルセンターB棟(大屋根部分)		S造	86118	20
100	管理	リサイクルセンターC棟	緑のリサイクルセンター北端	S造	33088	20
120(増築)	管理	リサイクルセンターC棟(大屋根部分)		S造	15779	20
101	管理	倉庫	日本庭園, 庭園最西端	W造	1365	22
102		溪流広場シェルター(原っぱ, 南)	雲の海ふわふわどーむ南側	S造	19226	16
104	便益	子供の森便所(フワフワドーム側31番トイレ)	トイレ[31]雲の海ふわふわどーむ東側	W造	5346	23

建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m2)	エリア区分
131(増築)	便益	31番トイレ(増築)		木造	35.79	23
105	管理	北口管理棟(砂川口管理棟)	砂川口、昭和記念公園北端、武蔵砂川駅方面	S造	810.00	27
106	管理	北口サイクルセンター(砂川口サイクルセンター)	砂川口脇、トイレ[38]併設	S造	1,013.78	27
107	便益	運動広場(バーベキューガーデン)管理棟	スポーツエリア(用品貸出)・バーベキューガーデン	W造	204.96	17
108	管理	総合案内所	総合案内所、トイレ[47]併設	RC造	966.08	1
109	便益	西立川口トイレ棟	トイレ[15]	RC造	129.16	10
110	便益	炊事棟(A)	バーベキューガーデン北端	W造	100.51	17
111	便益	炊事棟(B)	バーベキューガーデン南端	W造	100.51	17
112	管理	花みどり文化センター	花みどり文化センター、トイレ[45][46]併設	SRC造	4,801.68	1、2、6、7
113	管理	昭和天皇記念館	花みどり文化センター横	RC造	678.56	2、7
114	管理	センタートイレ棟	文化ゾーントイレ棟、トイレ[44]	RC造	225.95	6
115	管理	盆栽展示苑管理棟	日本庭園、盆栽園	W造	69.86	22
116	管理	盆栽展示苑庭門	日本庭園、盆栽園	W造	0.00	22
117	管理	こもれび作業休憩所(43番トイレ併設)	こもれびの丘東側、トイレ[43]併設、こもれびの里北側、こもれびの池南側	W造	278.28	24
118	管理	こもれび作業小屋(こもれびの里)(49番トイレ併設)	こもれびの里東端、里下池東側	W造	213.84	21
119	管理	センター管理詰所(天皇記念館前)	記念館口詰所	RC造	21.16	7
121	管理	リサイクルセンター倉庫		RC造一部S造	50.00	20
122	管理	ボランティアハウス(こもれびの家)(50番トイレ併設)		木造	350.73	22
123	管理	守衛棟(西立川口サイクルゲート兼用)		鉄骨造	33.28	5
124	管理	子供の森汚水処理施設(機械室)	こどもの森	RC造	30.16	22
125	管理	芝生広場汚水処理施設(機械室)	みんなの原っぱ東側、H21新設	RC造	38.81	15
126	管理	立川口汚水処理施設		RC造	30.92	3
127	休養	こどもの森休憩施設(虹のハンモック側)	休憩所の上家	鉄骨造	108.00	20、23
128	管理	外蔵(こもれびの里)	倉庫その他	木造	40.90	21
129	管理	水屋(こもれびの里)	厨房	RC造	24.30	21
130	管理	機械室(こもれびの里)	機械室	RC造	40.50	21
133	休養	休憩施設(ワフワフドーム側)	休憩所の上家	鉄骨造	108.00	23
134	休養	休憩施設(虹のハンモック側)	休憩所の上家	鉄骨造	108.00	23
135	管理	監視小屋(ドックランスタッフルーム)		木造	5.56	2

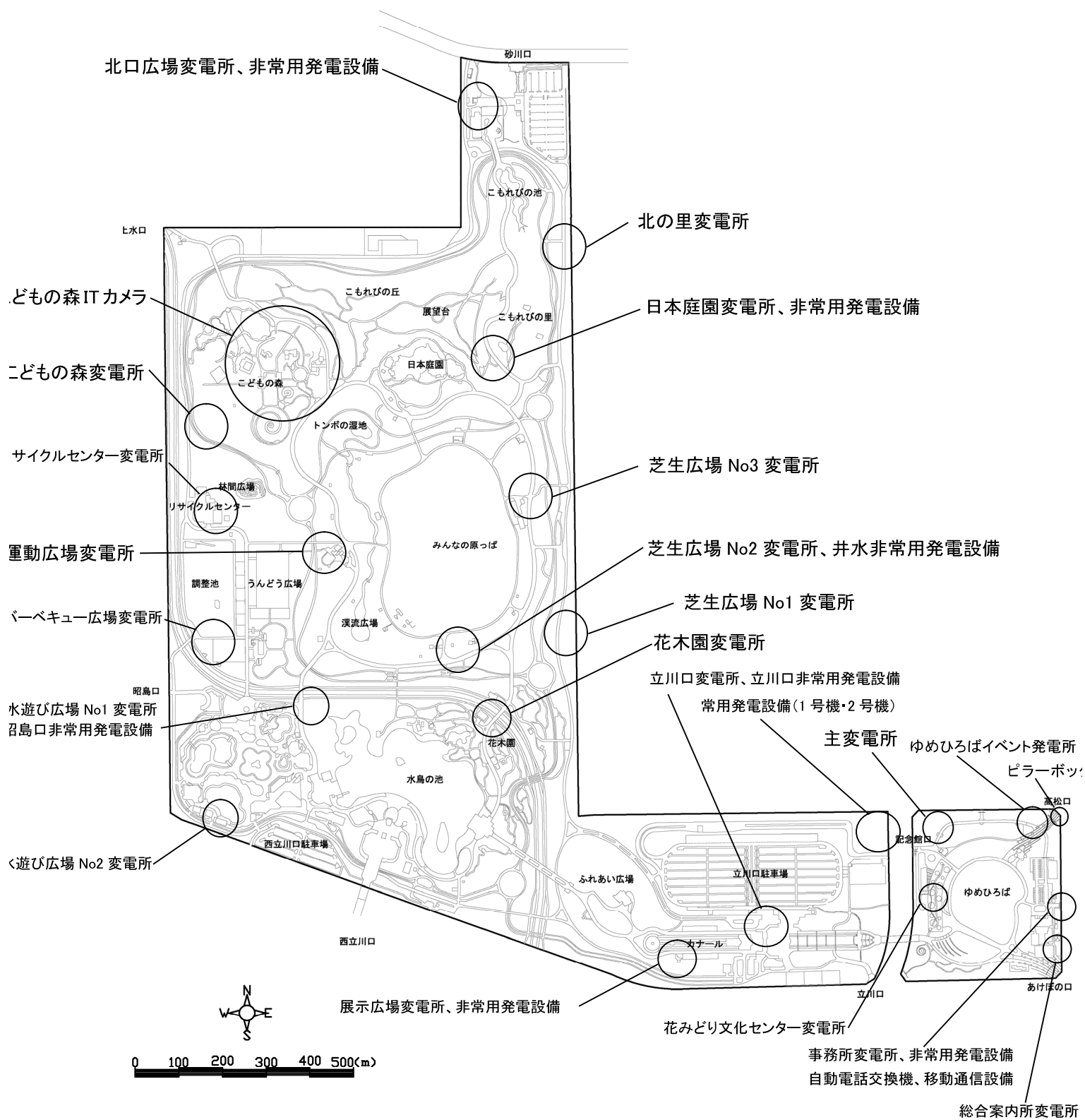
建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m2)	エリア区分
136	休養	四阿1(ドックランバーゴラ)		鉄骨造	9.00	2
137	休養	四阿2(ドックランバーゴラ)		鉄骨造	9.00	2
138	休養	休憩施設(原っぱ・東)	休憩所の上家	鉄骨造	108	15
139	管理	屋外作業場(北の管理ヤード)	倉庫その他	鉄骨造	124.08	25
140	管理	温室(北の管理ヤード)		鉄骨造	89.86	25
141	管理	会議棟(北の管理ヤード)		鉄骨造	120.96	25
142	便益	13番トイレ(原っぱ南)男子トイレ新築		RC造	35.98	16
143						14
144						14
145						11
146						11
148						14
149						14
150						14
151						14
152						14
153						14
154	休養	高松口ガードマンボックス		プレハブ造	1.83	6
155	休養	四阿(桜の園)		W造	17.51	19
156	休養	四阿(溪流広場西)		W造	17.51	16
157	休養	四阿(溪流広場東)		W造	17.51	13、16
201	管理	砂川口ガードマンボックス	業務用車両入門口	プレハブ造	31.69	27
202	便益	砂川口東便所(40番トイレ)	トイレ[40]、砂川口ゲート外側、砂川口駐車場西端	RC造	75.69	27
203	便益	砂川口西便所(39番トイレ)	トイレ[39]、砂川口ゲート外側	RC造	75.69	27
204	便益	砂川口駐車料金ボックス	砂川口駐車場南端	プレハブ造	3.23	27
205	休養	こもれびの池四阿	こもれびの池東側	W造	9.00	24
206	管理	管理ヤード汚水処理施設	北の管理ヤード東端、北口汚水処理施設	RC造	44.93	25
208	休養	こどもの森ハンモック東四阿	森のとりで西側、床付きあずまや	W造	20.48	23
209	管理	日本庭園受付	日本庭園、庭園南端、大園路脇	W造	11.64	22

建物番号	施設区分	建物名称	補足説明	構造	建築面積(m2)	エリア区分
210	休養	日本庭園腰掛待合	日本庭園、敬楓亭東側	W造	3.13	22
211	休養	こどもの森冒険の森四阿	こども劇場北東側、森の家東方向風車付ウッドデッキ北側	W造	19.44	22
214	管理	こもれびの里水車小屋	こもれびの里北端、里上池南側	W造	9.93	21
215	管理	こもれびの里炭焼き小屋	作業小屋北側	W造	9.72	21
216	休養	林間広場四阿	緑のリサイクルセンター東側、ディスクゴルフコース脇	W造	10.87	20
217	管理	リサイクルセンター堆肥棟	緑のリサイクルセンター最南端、東京都調整池北	S造	429.00	20
218	休養	溪流広場上流四阿	溪流上流西側	W造	25.00	19
220	便益	溪流広場西炊事シェルター	みんなの原っぱ西側大園路横、第4サークル東側	W造	25.72	19
221	管理	ディスクゴルフボランティア倉庫	溪流広場レストラン北西	W造	13.75	19
222	休養	ニュースポーツ広場四阿	うんどう広場北端、うんどう広場イチョウ並木東側	W造	91.39	17
223	休養	溪流広場レストランシェルター	溪流広場レストラン内、みんなの原っぱ西側	S造	175.00	16
224	休養	ニュースポーツ広場四阿	東京都調整池南側、残堀川北側	W造	20.48	14、17
226	休養	休憩シェルター(ドラゴンの砂山・南)	みんなの原っぱ南端、溪流広場東側	W造	10.24	23
227	休養	みんなの原っぱ南西四阿		W造	25.00	16
228	休養	みんなの原っぱ南四阿-北	わんぱく遊具東側1	S造	68.83	16
229	休養	みんなの原っぱ南四阿-南	わんぱく遊具東側2	S造	10.56	15
230	管理	西立川口駐車場ゲート		S造	66.00	11
231	休養	花木園南四阿		W造	16.00	9
232	休養	菖蒲田四阿		W造	16.00	12
233	休養	花木園西四阿		W造	5.85	9
234	管理	立川口駐車場ゲート		S造	54.06	8
235	管理	みんなの原っぱ東プレハブ倉庫		プレハブ造	29.74	18
237	管理	ドッグラン倉庫	立川ロゲート南側	W造	5.72	2
238	管理	ドッグラン受付管理棟	立川ロゲート南側	W造	5.56	2
241	便益	ロッカー棟(No.31トイ(左脇))		S造	9.63	23
242	管理	発電所(囲い場)		S造	245.81	7

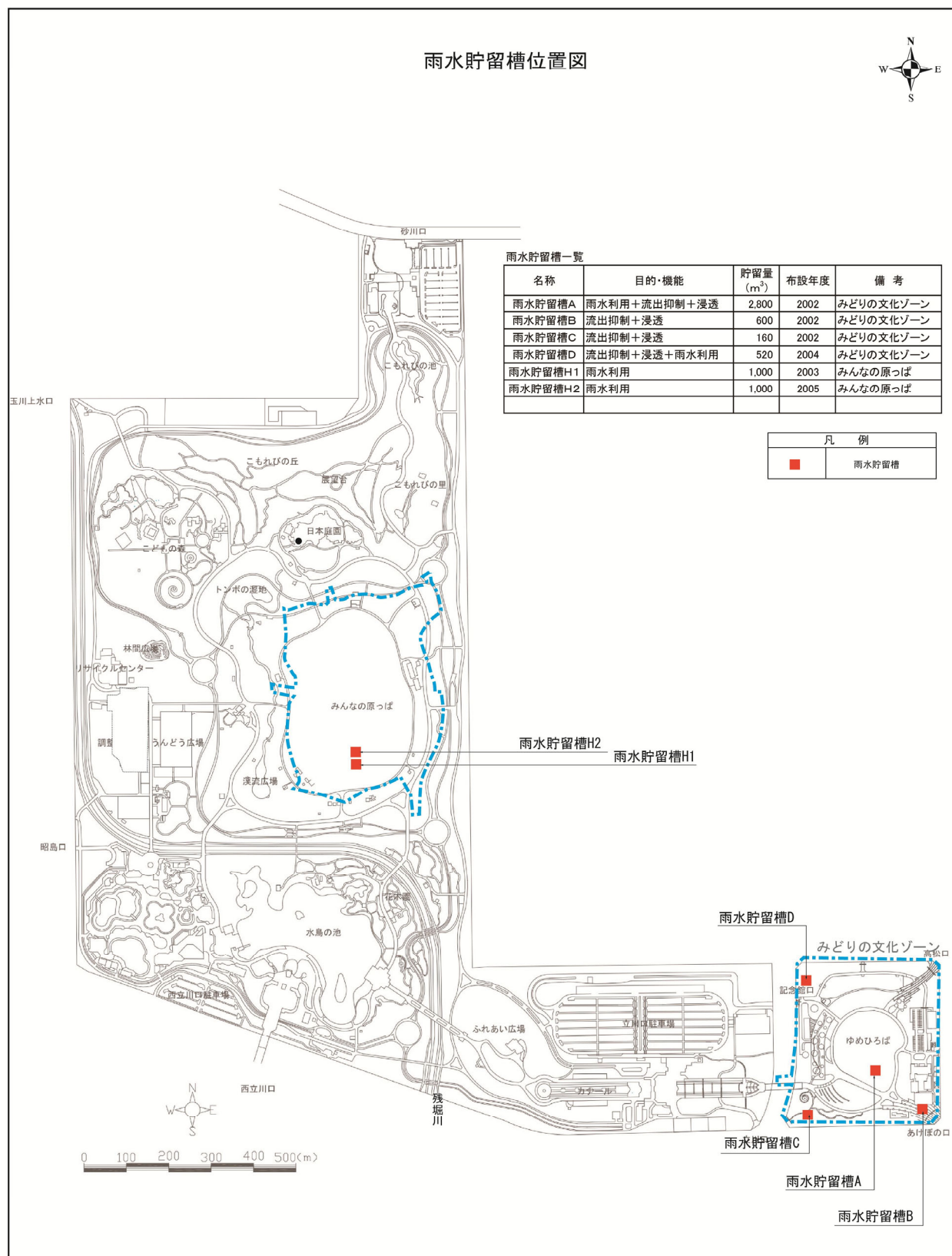
工作物に係る基礎的諸元

橋梁名称	むらさき橋	あかね橋	ふれあい橋	さつき橋	さくら橋	もみじ橋	いちよう橋	やまぶき橋	みどり橋
設計荷重	14t	14t	14t	14t	14t	14t	14t	14t	3500N/m ²
橋梁型式	上部	RC門型ラーメン	オーブンスパンドレル PCアーチ	PC単純中空床版	PC単純T桁 (フレテン)	PC中空床版桁 (ラーメン)	PC変断面 固定ラーメン	PC単純中空床版	PC単純吊桁
	下部	逆T式・控え壁式	逆T式	逆T式	逆T式	逆T式	壁式ラーメン	逆T式	ラーメン式
	基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
有効幅員 (m)	5	3+3	16	8	13	8	8	6	12.8(一般部) 11.9(支点部)
橋長(m)	19.5	20	40+60+40	23.34	20.14	22.5	26	26.88	71.2
設計震度	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.18 KV=0.0	KH=0.2 KV=0.0
使用区分	管理用	サイクリング用	歩行者+管理用	歩行者+管理用	サイクリング用	歩行者+管理用	歩行者+管理用	管理用	歩行者
重車両通行可否	否	否	否	否	否	否	否	否	否

電気設備位置図



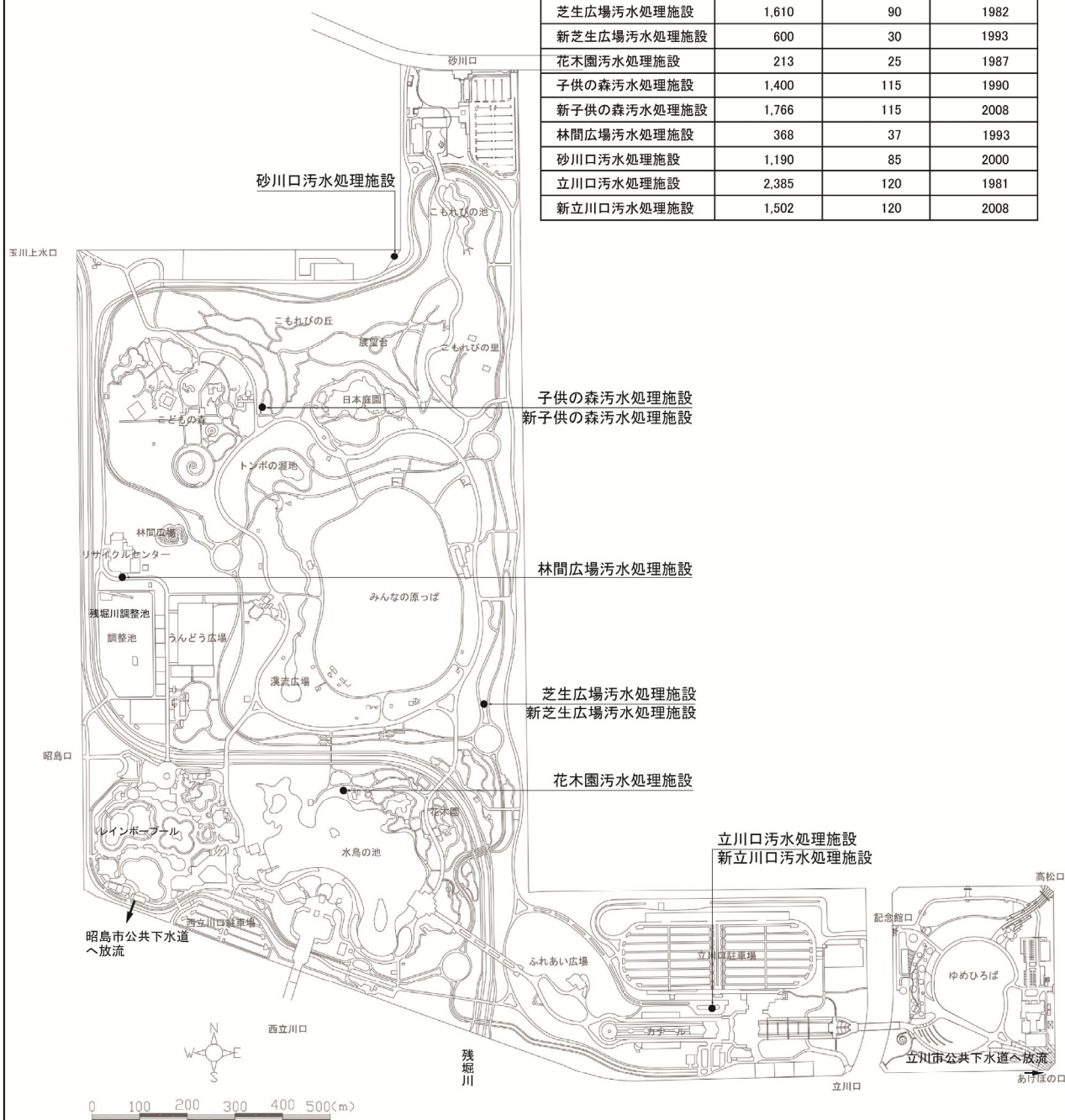
汚水・排水施設位置図



污水处理施設位置図



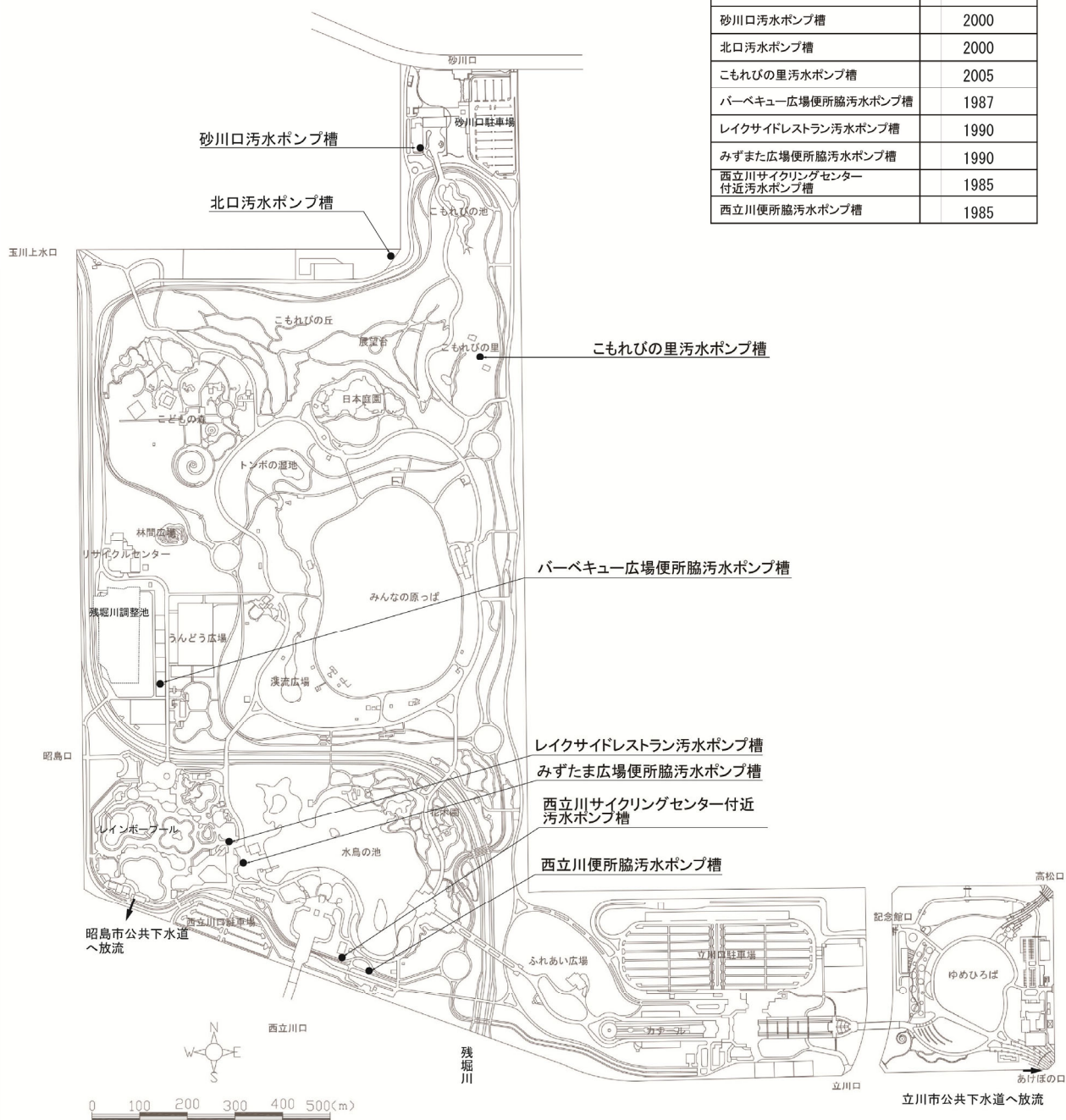
施設名	人槽 (人)	処理能力 (m³/日)	設置年次 (年)
芝生広場污水处理施設	1,610	90	1982
新芝生広場污水处理施設	600	30	1993
花木園污水处理施設	213	25	1987
子供の森污水处理施設	1,400	115	1990
新子供の森污水处理施設	1,766	115	2008
林間広場污水处理施設	368	37	1993
砂川口污水处理施設	1,190	85	2000
立川口污水处理施設	2,385	120	1981
新立川口污水处理施設	1,502	120	2008



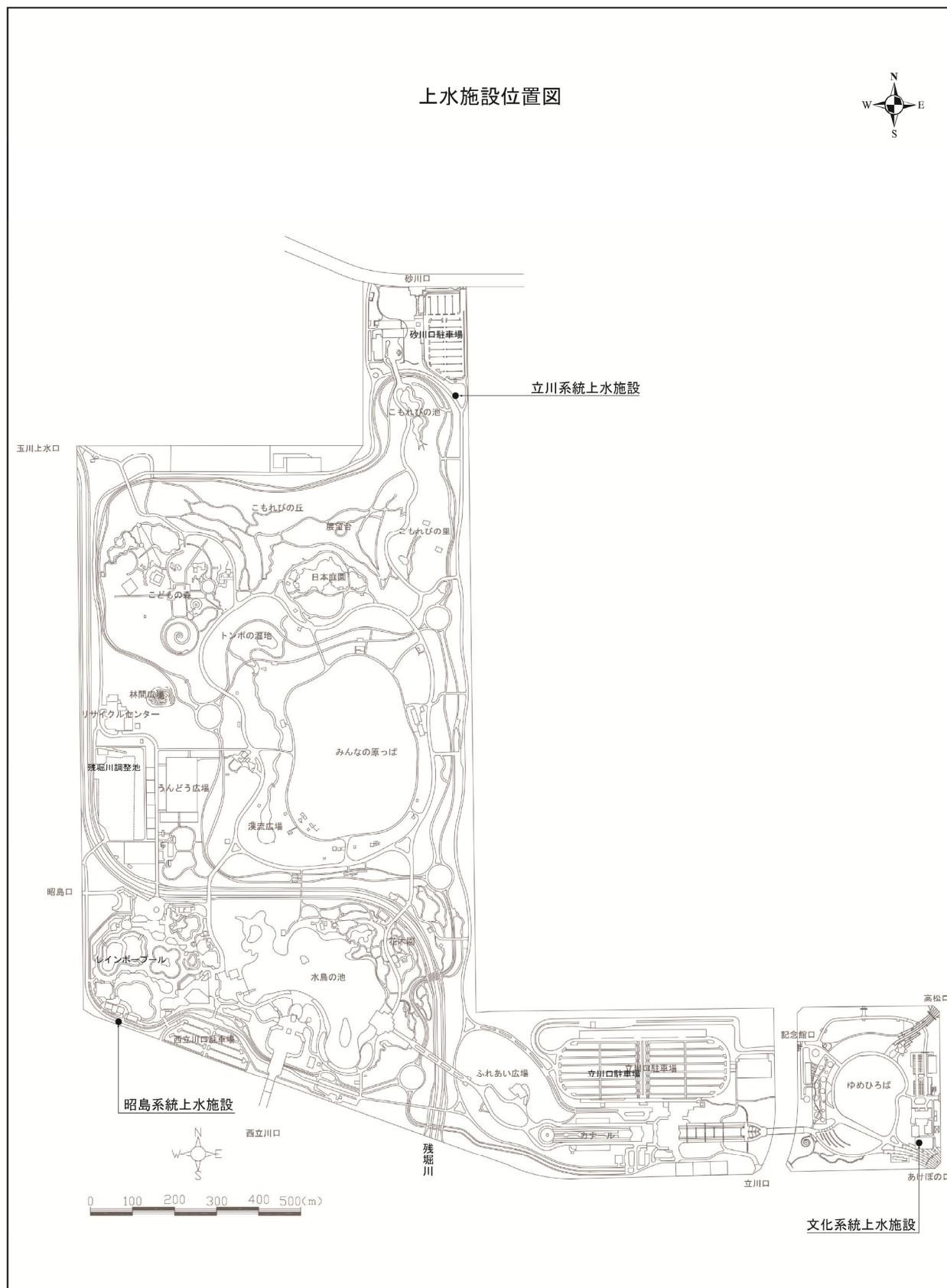
汚水圧送ポンプ設備配置図



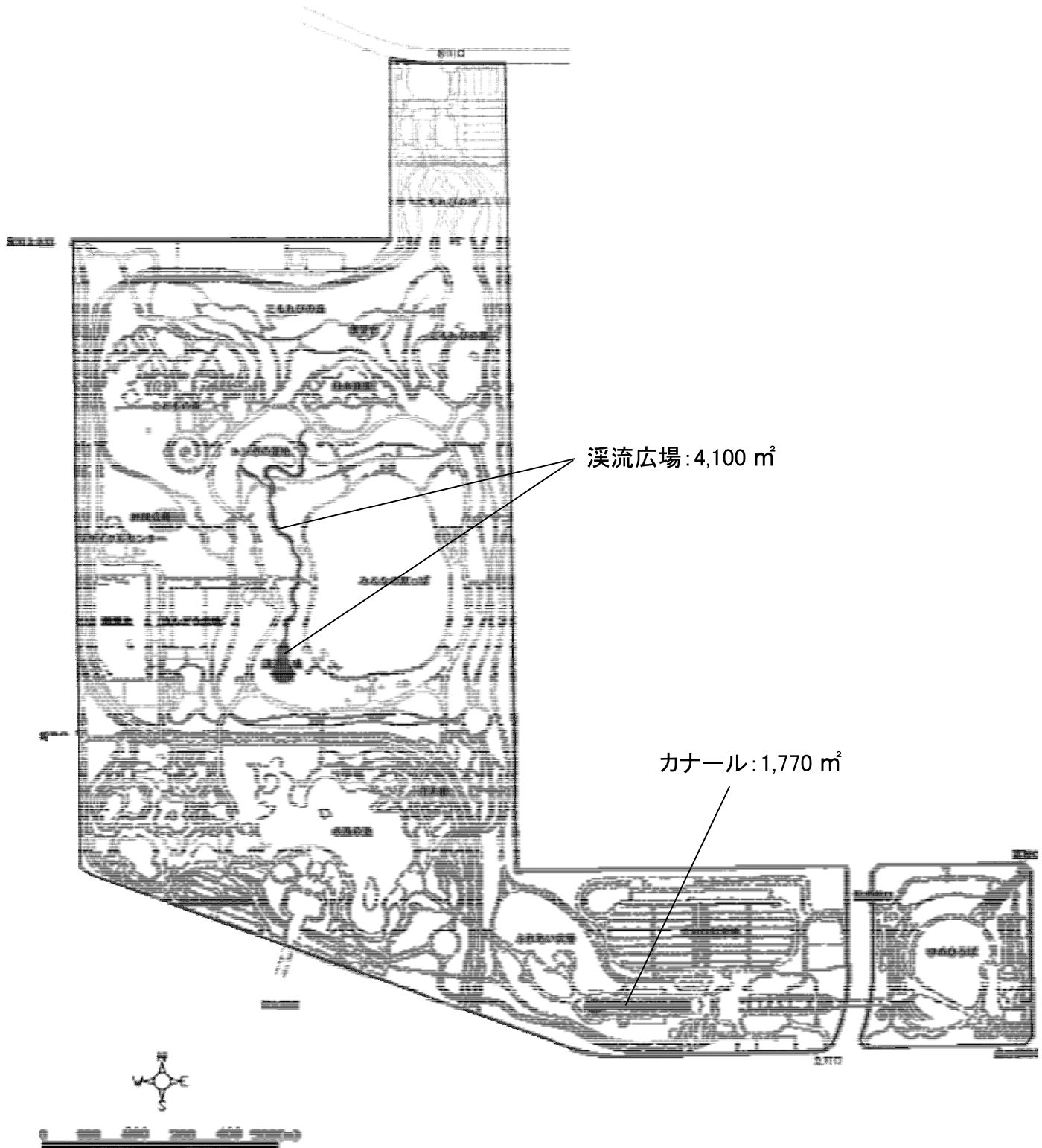
ポンプ設備名	設置年次
砂川口汚水ポンプ槽	2000
北口汚水ポンプ槽	2000
こもれびの里汚水ポンプ槽	2005
バーベキュー広場便所脇汚水ポンプ槽	1987
レイクサイドレストラン汚水ポンプ槽	1990
みずたま広場便所脇汚水ポンプ槽	1990
西立川サイクリングセンター 付近汚水ポンプ槽	1985
西立川便所脇汚水ポンプ槽	1985



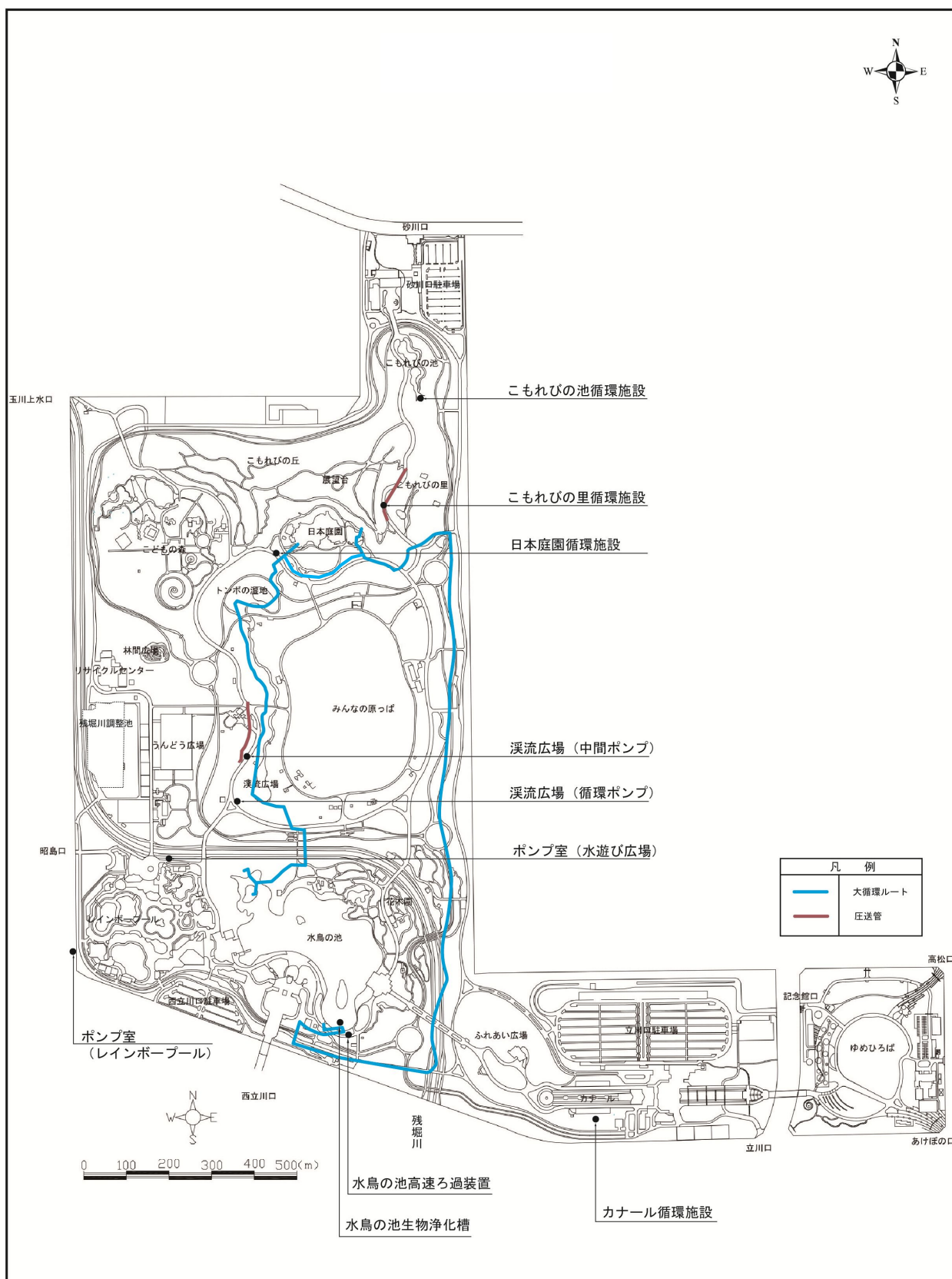
給水施設位置図



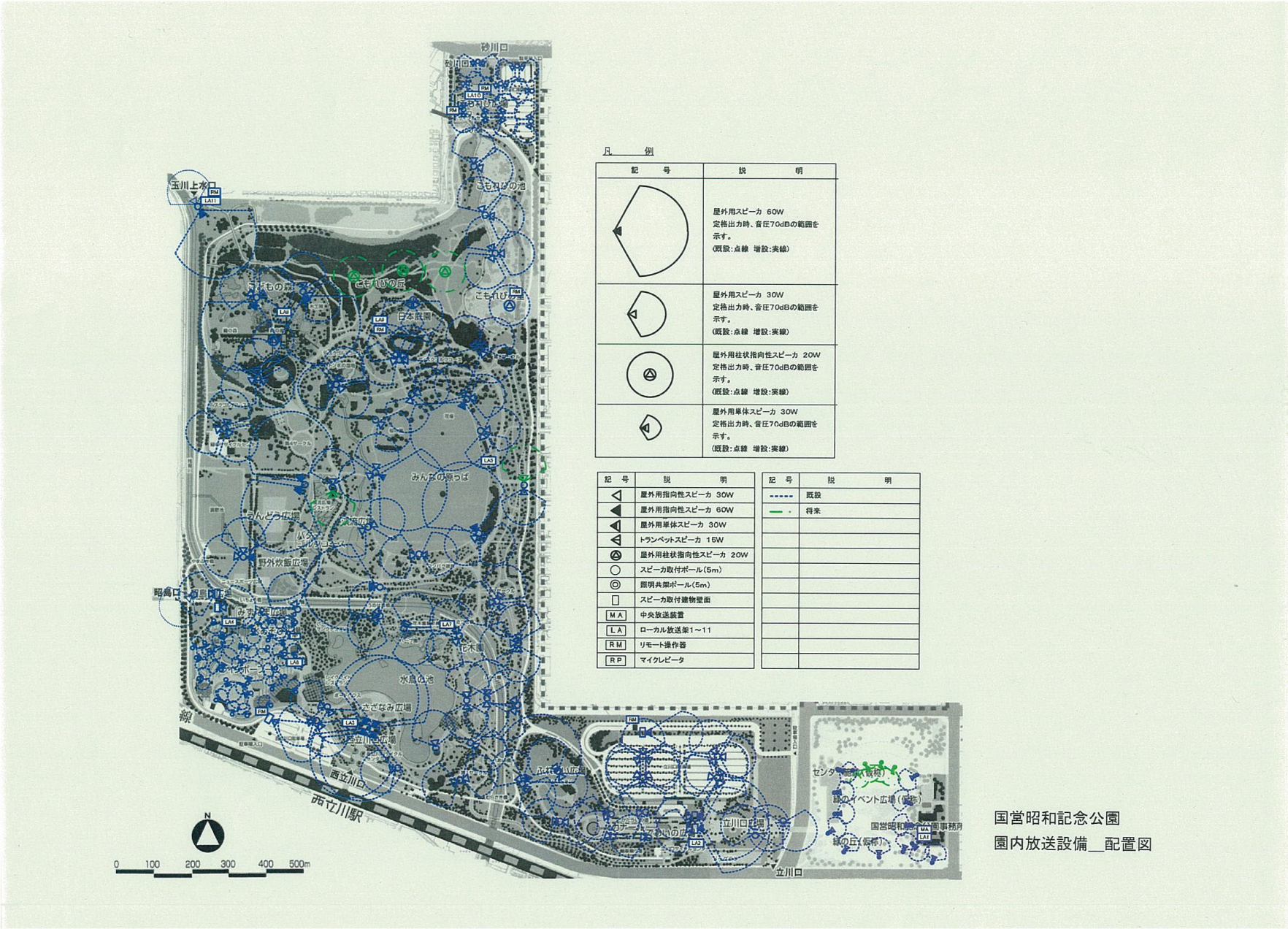
水景施設位置図



水循環設備位置図



放送設備位置図



日本庭園管理マニュアル（歓楓亭等）

■建築物等の維持管理について

(1) 維持管理における基本的な心得

- ・ 荒天・雨天時をのぞき毎日雨戸を開け放ち新鮮な空気を入れ、開けた雨戸は日没一時間前には必ず閉める。
- ・ 油・ワックス等を使用する際には、一度に大量に使用せず少量を何度も何日も根気よく繰り返し行い、必ず乾拭きを行う。
- ・ 目的の物を磨く為に他の物を汚したり、傷つけたりしないように注意する。
- ・ 汚れを落とす際薬品を使用する場合は化学変化を起こさないように注意する。特に石・金属類等に注意が必要である。
- ・ 掃く・拭く時には隅の部分まで丁寧に行なう。
- ・ 雑巾・手拭・タオル等の清掃用品・用具は、清潔で手入れの良くいきとどいた、使い易い品を使う。

【注意事項】

- ・ 台風・季節風等の強風が予測される時には、雨戸・シャッター等の戸締りを十分に行い、設備機器等諸施設の転倒・飛散防止に注意する。
- ・ 毎年一回管理者・設計者及び施工業者による建物・設備機器・庭園等の点検を行なう。
- ・ 建設後 10 年より 5 年毎に部分的な改修が必要になると考えられるので、管理者・設計者および施工業者が協議をし、改修計画を決め施工する。
- ・ 維持管理マニュアル、造園・建築・設備の竣工図書を日常目付く場所に各一部ずつ保管する。
- ・ 管理者は常に作業内容・手法・維持管理方法等のチェックを行なう。

(2) 年間管理作業表

日本庭園における建物の年間管理作業表を表 1 に記す。

(3) 部位別の管理手法

建物の部位別の管理手法を表 2～5 に記す。

表1 年間管理作業表(1/2)

年 間 管 理 作 業 表 (建 築 関 係)その一														
作 業 項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考	
1) 全ての建物を点検									● 12/1				設計監理者に依る点検作業を毎年おこなう	
2) 桧皮葺・榎柿板葺点検 (欽楓亭・清池軒・南の四阿・南の門・菖陽・梅見門)									● 12/1				施工業者に依る点検作業を毎年おこなう	
3) 杉皮葺の点検 (舟屋)									● 12/1				施工業者に依る点検作業を毎年おこなう	
4) 暖簾取替(4枚1セット)	《—夏用①—》		《—夏用②—》		《—冬用①—》		《—冬用②—》							
5) 青竹取替(軒樋・竪樋・棟飾り他)									● 12/20				毎年年末に交換 茶会開催時取替あり	
6) 障子紙張替(建具・照明器具等)									● 12/1				5年毎に貼り替えを行なう	
7) 軒簾取付	《—取付—》								《—取外し—》				冬期間及び風の強い時期は簾を取外す	
8) 茶道用量の入れ替え	—炉—《—風炉—》《—炉—》													
9) 畳表の表替え・裏返し・管理									● 12/1				表替え・裏返しを5年毎に年末には畳裏を直接日光にさらす	
10) 屋根面の清掃(全ての建物)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎月10日に行なう 屋根に繋る樹木は枝降しを妻部分の軒天井等の煤払いも	
11) 軒樋の清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎月10日に行なう 11月～1月は月3回行なう 強風後に点検を行なう	
12) 軒内土間の清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	毎月15日に水洗い ◎印年末には汚れのひどい部分は酸洗いをを行う	
13) 軒内他化粧砂利敷込み部 清掃及び水洗い		● 5/15							● 12/20				砂利下ネット・排水口・排水樹の点検も忘れずに	
14) 雨水樹 点検及び清掃		●			●			●			●		3ヶ月毎29日に行なう 降雨時に点検を	
15) 軒天井、室内天井等の煤払い (クモの巣・蜂の巣取り)	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	月3回(1日、10日、20日)を基本とし、毎日の点検時に行う	
16) 床框、襖塗框部、漆塗り部の清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎月12日に行なう	
17) レンジフードの清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎月18日に行なう 汚れの程度により変更可	

表 1 年間管理作業表 (2/2)

年 間 管 理 作 業 表 (建 築 関 係)その二														
作 業 項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考	
18) システムキッチン機器点検・清掃・ワックス掛け	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	毎月18日に行なう 12月にはワックス掛けを	
19) フローリングのワックス掛け	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	毎月22日に行なう ◎年末に専門業者にて汚れ落とし、ワックス掛け	
20) 敷瓦の椿油塗り及び拭き込み (作業日は午後呈茶サービスは休み)	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	◎ ● ●	毎月3日は椿油を塗布・磨き込み 13日・23日は椿油の染み込んだ布にて乾拭きを行なう	
21) 地板・椽甲板の磨き込み (ぬか袋等による)	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●	毎月3日・13日23日 3回以上行なう	
22) トイレ棟内土間洗剤にて清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	年度末にはピットの点検・専門業者に依る清掃・土間の酸洗いを行う	
23) 東・南門・西門の土間等清掃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎月15日に行なう	
24) 木橋の水洗い清掃	●				●				●				4ヶ月毎に	
25) 機械設備 電気温水器の水の交換	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎月30日に	
26) 機械設備 排水(雨水)管の清掃			●										毎年6月に	
27) 機械設備 換気扇給排気口の掃除(内・外共)	●	●	●	●	●	◎	●	●	●	●	●	◎	毎月28日に行なう ◎外部金網も掃除を行なう	
28) 機械設備 空調機の点検						●						●	点検作業は毎年3・9月	
29) 機械設備 空調機のフィルター清掃			●			●			●			●	3・6・9・12月に	
30) 機械設備 足元暖房機(便所・配膳室)の清掃						●						●	清掃は毎年3・9月に	
31) 電気設備 照明器具(ランプ)清掃								●					毎年11月に水拭清掃を	
32) 消火器の点検				●							●		毎年2・7月に	
33) 自火報の点検											●		毎年2月に	
34)														

表 2 部位別の管理手法（外部）（1/2）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
銅板葺	・緑青発生は4～5年かかると考えられます。 その間汚れの様に見えます。		・屋根面の清掃 ・埃・土・枯れ枝等を除去する	・屋根に繋る木の枝などは切り落とす	
	・点検時等に梯子を掛ける場合、軒先の養生、荷重をかけない(軒先のタレ防止)ように、特に竹タルキ部は注意する。				・箱唐草のツブレ等は業者へ依頼して修繕する。
	・ハゼ折り曲げ部をつぶさないようにして屋根面に上る。				・ハゼがつぶれた場合はハゼ起し作業を業者へ依頼する。
	・異種仕上材取合部には、酸化その他の化学変化により穴開きの発生が生じる。			・毎年専門業者による点検を行う。発生が確認された場合は早急に修繕する。	・2020年には改修が必要
檜皮葺	・日当り、風通しの悪い部分は腐れ等が早く発生する。			・毎年専門業者へ依頼して点検を行う。腐れが確認された場合部分補修・一部葺き替え等の修繕を行う。	
	・野鳥等が剥ぎ取る。		・目視に依る点検を行う。		
柿板葺	・日当り、風通しの悪い部分は腐れ等が早く発生する。			・毎年専門業者へ依頼して点検を行う。腐れが確認された場合部分補修・一部葺き替え等の処理を行う。	・2030年には全面葺き替えを行う
杉皮葺	・日当り、風通しの悪い部分は腐れ等が早く発生する。			・毎年専門業者へ依頼して点検を行う。腐れが確認された場合部分補修・一部葺き替え等の処理を行う。	・2030年に葺き替えを行う
	・野鳥等が剥ぎ取る。		・目視に依る点検を行う。		
瓦			・面土漆喰の剥れ・瓦のズレは随時行う。	・凍て、割れ等の点検は毎年行う。(4月)	
樋	・強風時に土・埃・落葉がたまり易いので翌日必ず点検・除去を行う。 ・青竹軒樋交換時には設計時の太さを維持する。	・竖樋付着の埃・汚れは濡雑巾にて拭き取る。	・軒樋は落葉がたまり易いので、月毎に除去する。	・青竹軒樋・竖樋・棟飾り等は年末又は茶会等の開催時に合せて取替を業者へ依頼する。	・降雪時等に樋曲れ・垂れ等が発生時には速やかに修理を業者へ依頼する。
軒裏	・煤払いは羽箒・棕櫚箒・竹穂箒等にて行う。 払う時には材の目に沿って行う。 素材に傷を付けないように十分に注意する。	・軒裏の煤・埃・クモの巣の除去を行う。		・年末に煤払い等を行う。	・2022年・2042年に灰汁洗い、乾燥後に木材保護塗装仕上げ。
木部	・灰汁洗いは木材の繊維を傷めないように、水洗いを基本とし、薬品を使用する場合は薄めに調合する。	・羽目板・戸袋・敷居・鴨居・化粧土台・巾木等はハタキ又は棕櫚箒で埃を除去し、乾拭きとする。汚れがひどい場合は水洗いを行い十分に乾燥させる。		・年末に煤払い等を行う。	・2022年・2032年に灰汁洗い、乾燥後に木材保護塗装仕上げ。

表 2 部位別の管理手法（外部）（2/2）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
外壁	・傷を付けないように十分注意する。	・埃・クモの巣を除去する。 ・土などの跳ね上げ汚れは、刷毛掛をおこなう。又シミ等が付いた場合は専門家に依頼して染み抜きをおこなう。			・外壁に割れ、柱・造作材等との隙間が発生した時は専門家に調査を依頼し修理方法の検討を行い処理する。 ・2010年に部分補修を行なう。
軒簾	・強風時には、簾を外し保管する。			・冬季又は風の強い季節は簾を取外す。	・2015年・2030年に取り替え予定
	・窓用簾等は保護箱に収納し防虫剤等を入れ冷暗所に保管する。				・催事前に虫喰い等の点検をおこない随時取替える。
雨戸	・雨戸サルを落とし忘れぬこと、強風時に溝から外れる危険性があるので注意する。	・毎日開閉を行う。閉めるのは日没前一時間とし必ずサルを落とす。			・2012年・2022年・2032年に灰汁洗い、汚れ具合を見て随時水洗いを行なう。乾燥後に木材保護塗装仕上げ。
	・強風後一筋敷居溝内に砂・埃が詰まった場合は刷毛又は掃除機などにて除去する。	・雨戸下側に砂が付着又は喰い付いた時には建具を取り外し必ず除去する。			
	・雨戸開閉時には、薄手の手袋を用意し、手垢・手油を付けないよう注意する。				
	・夏季好天時に雨戸の開閉が出来ない場合は無双ガリを開放の状態にする。（無双付き雨戸の場合）				
	・掛雨戸は引掛け金物に十分に掛け、金物等で十分な締め付けを行う。又取外しは2人にて必ず行う。取り外した掛け雨戸は決められた収納場所に収め外壁等に立て掛けない。				
軒内土間	・来客前に土間・飛石に打ち水を行う。巾木壁等に打ち水の飛散防止に注意する。	・ゴミは棕櫚簾又は竹簾にて清掃する。	・水洗いを毎月末におこなう。	・汚れのひどい部分は酸洗い等をおこなう。	
雨落他	・土砂等が流れ込んだ時には、その都度除去する。	・雨水排水溝は常時点検し、飛び込んだ落葉等をその都度除去する。	・マンホール・格子蓋を開けて内部の点検をおこなう。又泥溜に土砂がたまっていたら除去する。	・軒内化粧砂利敷き込み（玉砂利）は年2回又は茶会時に水洗にて清掃し溝等に溜まった土砂も除去する。	・格子蓋取付網等の目詰まり、腐れ等の点検・修理を3年毎に行う。

表 3 部位別の管理手法（内部）（1/3）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
木部	<p>・掃除機はハンデータイプを使用。</p> <p>・糠袋は使用する部位に合せて大きさを変える。（糠袋：米糠を煎り木綿の袋に入れたもの）</p>	<p>・埃、塵等を叩き座敷蓐にて掃出す。又一部は掃除機にて吸い取る。</p> <p>・糠袋、牛乳を強く絞った手拭い、乾雑巾で軽く満遍なく拭く。斑に成らぬように、壁際はセルロイド下敷きにて養生し汚したり傷を付けないように注意する。（3年間は毎日おこなう）</p> <p>・敷居溝入隅に等に付着した塵は竹べらに布を巻き付けて取り除く。</p> <p>・赤松、脂松板に噴き出した脂は工業用・飲用アルコール等を雑巾に染込ませて材全体を満遍なく拭くようにして取り除く。</p>	<p>・天井の煤払い（蜘蛛の巣）は乾いた羽蓐又は座敷蓐で天井面を板目に沿って払う。</p>		<p>・2022年・2032年に専門業者にて灰汁洗いをを行う。木部を傷めぬように水洗又は薬品での洗いをを行い、仕上は白木用ワックスを塗り糠袋にて磨きこみをおこなう。</p>
壁	<p>・物を立て掛けたり、ぶつけたりしない。</p> <p>・割れ、傷等が発生した時は専門業者に補修等を依頼する。（補修は壁の色及び仕上方法を合せる）</p>		<p>・埃、蜘蛛の巣の除去。</p>		<p>・割れ、傷、染み等がない場合はメンテナンスは不要。</p>
腰貼り					<p>・壁補修時や張替えを行なう時は一室全てを施工する</p> <p>・床取合部等に汚れ、擦り切れ等が発生した時はその上に貼り重ねる。</p>
漆塗り	<p>・漆塗り部には重いもの等は直にのせない。</p> <p>・傷、欠き込み等が発生した場合は、専門業者に依頼し補修をおこなう。</p>	<p>・埃を羽蓐で軽く叩いて除去し、ネル布で軽く拭く。</p>	<p>・ネル布に胡桃油を付けて拭く。（月一回）</p> <p>・手垢、指紋が付いた場合も同様におこなう。</p>		<p>・10年毎に専門業者に依る点検・修理を行なう。</p>
木製建具	<p>・ガラス清掃は洗剤や薬品を使用する場合は木部に染み等が付かないよう注意をする。</p> <p>・手垢、染みが付いた場合は随時専門業者に依頼して灰汁洗い等の処理をおこなう。</p> <p>・室内外の温度差又は湿度差が著しい時には反りが生じたり、框・方立等に傷が付くことが多いので特に注意する。（その都度専門業者へ依頼し修理する）</p>	<p>・棧・框等に付着した埃を羽蓐・掃除機で除去する。</p> <p>・雑巾等で乾拭きをするが、ガラス戸外部等で汚れがある場合は濡れ雑巾にて拭く。</p> <p>・敷居溝に入った砂は刷毛等にて除去し、建具下框に付着した砂も建具を外して取除く。</p> <p>・敷居と柱取合部に付着した埃の除去もおこなう。</p> <p>・トイレブース等の鍵の締り具合の点検は毎日おこなう。</p>		<p>・障子紙貼り替えは年末に行う。又茶会開催前に張替えを行うこともある。</p> <p>・簀戸、座敷簾の入れ替えは5月初め(5/1)と10月初め(10/1)におこなう。</p>	<p>・戸車、底車等の金物は2020年・2030年・2040年に適宜交換をおこなう。</p>
襖	<p>・室内外の温度差又は湿度差が著しい時には反りが生じたり、框・方立等に傷が付くことが多いので特に注意する。（その都度専門業者へ依頼し修理する）</p>	<p>・框部分の手垢、指紋はネル布にて軽く拭く。</p> <p>・鳥の子部分は羽蓐で軽く叩く。手垢・染みが付いた場合は専門業者に依頼する。</p> <p>・敷居・柱戸当り部、引込戸袋内に付着した埃の除去する。</p>			<p>・塗框傷修理は2010年・建付け調整2012年より5年毎に行なう。唐紙の張替えは汚れの程度にて設計者と打合せの上決める。</p>

表 3 部位別の管理手法（内部）（2/3）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
暖簾	・汚れた場合は専門業者にて洗いをを行う。			・年4回交換する。 1月～3月末 4月～6月末 7月～9月末 10月～12月末 4枚セット	・傷み具合を見て決める。
水道簀	・簀・簀棚等は乾いた雑巾にて乾拭きを行う。	・使用後は汚れを落とし、水切りを行い乾燥させる。又直射日光に当てカビ等の発生を防ぐ。			・簀の張替えは2011年を目安に行う。
システムキッチン	・人工大理石に傷、染みが付いた場合は取扱書を参照にて処理を行。傷・汚れがひどい場合は専門業者へ依頼する。各使用機器は専用取扱説明書を参照し処理する。	・ステンレスは毎日油や染み等の汚れを中性洗剤等で取り除き水気を拭き取ったあと乾拭きをする。	・木部は月一回専用ワックスにて満遍なく拭いた後乾拭きをおこなう。レンジフードのフィルター清掃は週一回おこなう。		・浄水器カートリッジ交換は毎年行なう。
畳	<p>※ 注意・予防</p> <p>・直射日光はできるだけ防ぐ。</p> <p>・畳の上にジュース・カーペット等を敷き込まない。通気性が無くコがフケ状態になる。</p> <p>・水気の多い雑巾掛けはしない。</p> <p>・ホットカーペットは使用しない。</p> <p>・加湿器を過剰に使用しない。</p> <p>※ 染み・汚れの処理方法</p> <p>・汚れが付着した場合は拭き込まぬようにブラシ等にて除去する。</p> <p>・水をこぼした時は濡雑巾を強く絞り叩くようにして拭き取り、風通しを良くする。又部分的に拭くのではなく全体にむら無く拭く。</p> <p>・畳にカビが発生した場合は消毒用アルコールを布に染み込ませ拭き取る。</p> <p>・インクをこぼした時は牛乳で湿らせて拭き取る。又はレモン汁で湿らせた後、塩素酸ソーダを10倍に薄めた液で拭く。</p> <p>・醤油をこぼした時は、小麦粉・ベビーパウダー等を振りかけ粉末に吸い取らせて処理する。</p> <p>・ヨードチンキをこぼした時は、アルコールを布に染み込ませて拭き取る。</p> <p>・フェルトペンで染みを付けた時は、油性の物はマニキュアの除光液で拭き取る。</p> <p>・クレヨンで染みを付けた時は、クレンザーを振り掛けブラシでこすり紙で拭き取る。</p> <p>・石油・尿をこぼした時は、粉末の洗剤・クレンザー・塩・小麦粉・ベビーパウダー等を振り掛け十分液体を吸い取らせ、掃き捨てその後硬く絞った雑巾にて何度も叩く。</p> <p>・ダニが発生した場合は、早急に消毒をし畳を直射日光に当て風通しを良くする。</p> <p>・畳表の色が合わない時は、日光に当て焼色を合せる。</p> <p>・畳表に家具等の跡が付いた時は、へこんだ箇所に霧を吹きその上に湿ったタオルを乗せアイロンを当てる。</p>	<p>・埃、塵等を叩き座敷簀にて掃出す。又一部は掃除機にて吸い取る。</p> <p>・濡雑巾を固く絞り畳目に沿って拭き、その後乾いたタオル等で乾拭きをする。</p> <p>・晴れて風の少ないときは窓を開け放し室内を乾燥させる。(冬期は別)</p>		<p>・晴れた日に畳を上げて風を通し、年に一回程度は塵等を叩き落し日に当てる。</p> <p>・茶道用畳の入れ替え 5月初め…風炉用に 11月初め…炉用へ</p> <p>・畳入れ替え時の注意事項 ドライバー、千枚通しを使用せず備え付けの手鉤を使用し二人で行う。手鉤は畳目に合せて深く挿し込み縁を傷めぬように注意する。</p> <p>・梅雨時、夏季は除湿機又はエアコンを作動し湿気を取る。エアコン作動時には室内外の温度差は3～5℃程度にする。</p>	<p>・表替えのサイクル 毎年の茶会開催前又は年末に行う。</p> <p>新畳 ↓ 2010年・2020年・2030年 (5年ぐらい) 裏返し(畳表の裏) ↓ 2015年・2025年・2035年 (5年ぐらい) 表替え(新表に取替え)上記のサイクルで行なう。 ・擦れが出た時が畳表の表替え・取替えの目安。</p> <p>・茶会開催時に合せて畳表が汚れている場合は上記以外でも取替えを行う。</p> <p>・畳床の取替えは2045年を目安に行う。</p>

表 3 部位別の管理手法（内部）（3/3）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
床板 椽甲板	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除機はハンディタイプを使用。 ・床板に傷を付けない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・塵、埃を箒で掃き集め掃除機又は塵取で除去した後糠袋にて吹き込みを行う。 			<ul style="list-style-type: none"> ・2022年・2032年に専門業者にて灰汁洗いをを行う。木部を傷めぬように水洗い又は薬品での洗いをを行い、仕上は白木用ワックス塗り糠袋にて磨きこみを行う。
床板 フローリング	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除機はハンディタイプを使用。 ・床板に傷を付けない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・塵、埃を箒で掃き集め掃除機又は塵取で除去した後乾拭きを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専用ワックスを使用し薄く満遍なく塗り乾いたら2回繰り返し行う。（計3回塗り・月一回） 	<ul style="list-style-type: none"> ・年末には専門業者に依頼し汚れ取り、ワックス掛けを行う。 	
石	<ul style="list-style-type: none"> ・油、ワックス等を使用する場合は他の材へ付着しないよう十分に注意する。 ・チリ際等作業する場合はセルロイドの下敷き等を使用し他への汚れ防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・御影石本磨部分は水気、汚れを取り除いた後乾拭きを行う。 ・須賀川石部分（吸水性のある石等注意が必要）に汚れが付着した場合は速やかに中性洗剤、温水等にてブラシ・スポンジ等を使用して落とし十分に水洗をおこなう。 			
敷瓦	<ul style="list-style-type: none"> ・傷が付きやすいので砂、小石等の進入を防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・石、砂、埃を除去し、椿油の染み込んだ布で拭きこむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月3日は椿油を塗布し、満遍なく拭き込みを行う 13日・23日は椿油の染み込んだ布にて乾拭きをおこなう ・作業予定日は午後より呈茶サービスは休みとする（祭日・来園者の多い時は次の日に繰り延べとする） 		<ul style="list-style-type: none"> ・2025年・2035年に補修工事を予定する。
ステンレス製品	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れを取る為に市販の清掃薬液を使用する場合は、部分的に拭かずその周辺も手入れを行う。（部分的な清掃は色斑が残る） ・タイルや大理石、御影石等の清掃の際使用した薬液がステンレス面に飛散した場合は必ず水拭きをきれいに拭き取る。（放置すると錆の原因になる） ・金属製ブラシや砂入の粗い洗剤は傷の原因となる為使用しない。 ・シンナーは色調を乱す原因になるので使用しない。 ・アルカリ性、酸性洗剤は使用しない。（塩酸・硫酸・タイル用洗剤・苛性ソーダ等は変色を起こす心配がある） ・中性洗剤以外の市販の薬液は原則として使用しない。特に錆落とし用は絶対に使用しない。やむを得ず使用する場合は部分的に試験を行い、安全を確認して使用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表面に付いた埃や鉄分は柔らかい布で拭き取る。 ・指紋や油等は水溶性の中性洗剤を柔らかい布に含ませ軽く拭き取り、乾いた布で水気を拭き取る 		<ul style="list-style-type: none"> ・カラスステンレスの手入れは、一般のステンレスに比べると耐食性・対候性に優れており表面の汚れが目立たない、しかし鉄分や塩分等が付着すると錆の原因となる。又塵や油脂が付着するとカラーの美しさが損なわれる為定期的な手入れを行う。（年一回程度） 	

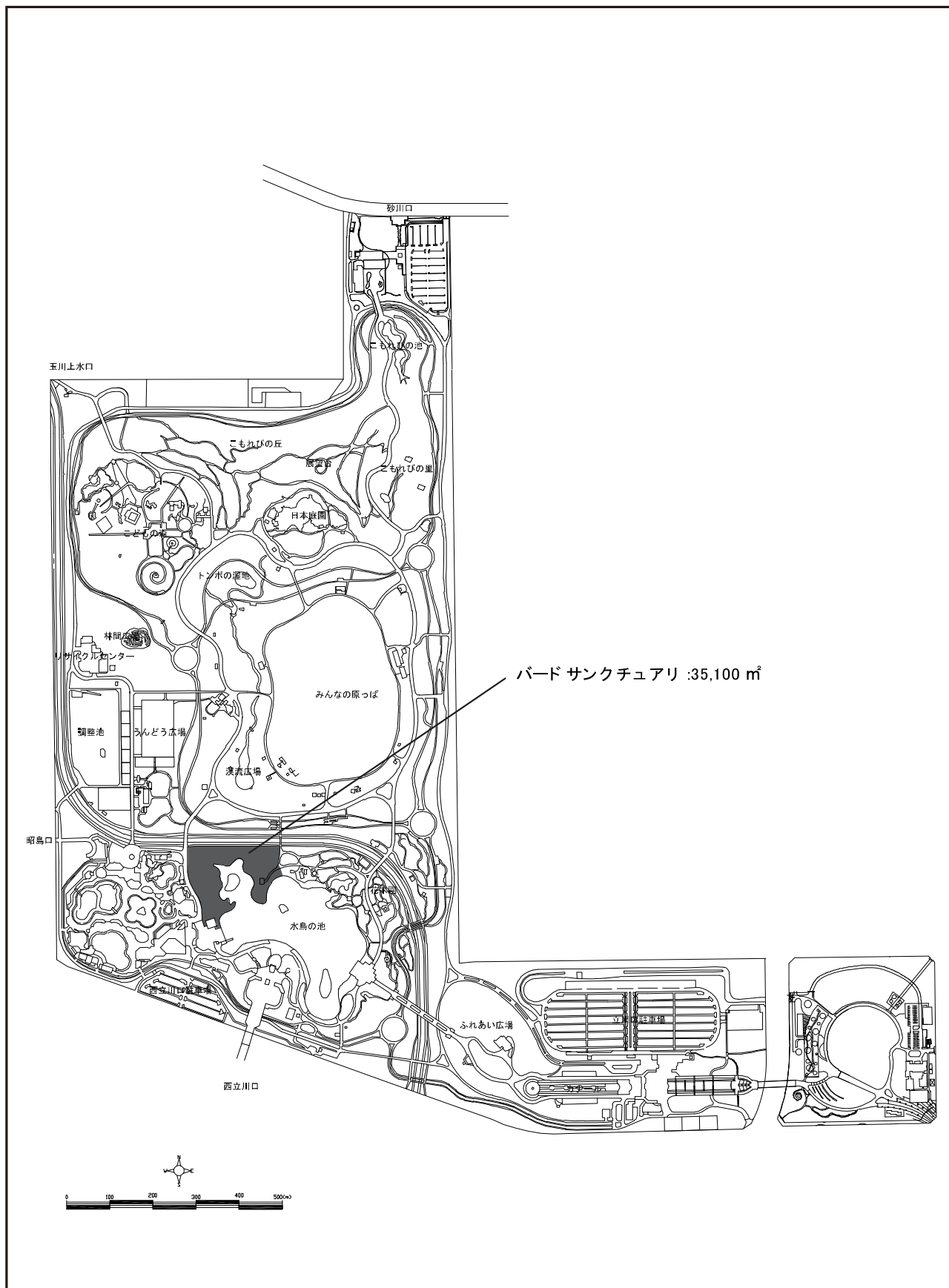
表 4 部位別の管理手法（その他建物）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
便所棟	<ul style="list-style-type: none"> 薬液の使用は、他の部材への影響を考慮して使う。 各所仕上材は、前項までの部位の記述を参照し、注意深く作業を行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> 土間（御影石、洗い出し部）は、水洗いを行い、水気を切る。汚れがひどい部分は、中性洗剤にてその都度行なう。 便器、水栓金具類は水洗いを行い、水気をふき取る。 備え付けの用品の保守。（トイレペーパー、シートペーパー他） 排水トラップ部（土間）は、清掃及び封水切れの点検を行う。 トイレース等、鍵の締り具合の点検は毎日行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> 中性洗剤を使用し、汚れ等を落とす。（10日毎に） 地下ピット内の点検（換気をよくして行なう） 	<ul style="list-style-type: none"> 専門業者に依る清掃を行なう。（毎年度末） 地下ピット点検（排水管廻り） 	<ul style="list-style-type: none"> 器具・機器の修繕・更新は2025年・2035年を予定
門			<ul style="list-style-type: none"> 塵、汚れ等を毎月末に水洗い又は拭き取る。 		<ul style="list-style-type: none"> 2010年より5年毎に防腐・防虫・防蟻処理を行い木材保護塗装を。 塀屋根板部分の更新を2011年耐用年数は20年程度。
木橋	<ul style="list-style-type: none"> 飾り金物の東南に注意する。 予備品のストックを手当する。 	<ul style="list-style-type: none"> 手摺部分は、毎日乾拭きを行なう。汚れのひどい部分は、水拭き又は水洗い等を行い、乾燥させる。 床版は、塵・砂埃等を掃き清める。 	<ul style="list-style-type: none"> 4ヶ月に1度水洗いを行なう。 		<ul style="list-style-type: none"> 2010年より5年毎に水洗い・防腐・防虫木材保護塗装を行なう。 耐用年数は2030年頃。 下部鉄部フッ素樹脂塗装は2030年に行う。

表 5 部位別の管理手法（設備関連）

部位	注意事項及び破損時の処理方法	毎日	月	年	長期
給排水衛生設備	<ul style="list-style-type: none"> ・電気温水器は長期間使用しない場合は必ず水抜きをすること。又、水抜きをした場合は使用の際、必ずタンク内を満水にしてから通電し、空焚きをしない様に注意する。 ・水栓金具類は、水やお湯の止まり具合が悪くなったら中のパッキンを交換する。 ・機器類は専用の取扱説明書があるので参考にする ・凍結等が予測される場合は水出し、又は、水抜き等の処置を行なう(特に外部水栓類) 	<ul style="list-style-type: none"> ・排水トラップに封水切れの確認(毎日コップ一杯の水を流す) ・備付用品(消耗品)の保守 ・衛生器具の点検及び清掃 ・水栓金具類の点検及び清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気温水器、タンク内の水を取り替える(毎月30日に行なう) 	<ul style="list-style-type: none"> ・配水管は毎年6月に掃除口から清掃(使用を重ねると内壁に汚れが付着し、水の流れが悪くなり詰まる原因となります) 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気温水器、5年毎にサーモスタット、ヒーター、減圧弁等が償却期限となりますので、交換をすること(使用頻度により差があるが2013年度には交換を)
空調設備	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期の運転は、屋外機に積雪がないか確認し、ある場合は必ず除去してから運転を行なう(屋外機を傷める原因となる為) ・築3年間は暖冷房温度は室外差を5℃以下として使用、又、冬期間は加湿を行なう(40%～50%位に) 		<ul style="list-style-type: none"> ・便所の換気口、防虫網の清掃を行なう(毎月30日) ・吸気ガラリ、防虫網、ドレインの清掃を行なう(毎月30日に) 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機の定期点検は3月・9月に行なう(消耗品、ガス圧等) ・フィルターの洗浄は3・6・9・12月の4回行なう(上記以外でも利用状況により、その都度行なう) ・換気扇、吸気口金網清掃は3・9月行なう 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機本体は2020年を目安に更新 ・フィルターは3年を目安に更新 ・足元暖房機ファンモーター・ヒーターの交換は10年を目安に(2013年度を目安に)
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具は汚れが付着していると光出力が減少します、又、球のちらつきや黒ずみが発生したら交換時です ・コンセントプレート及びスイッチプレートに汚れが付着した場合は、その都度から拭清掃を行なう、又、故障が生じた場合は、直ちに修理、交換を行なう 		<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具(ランプ)乾拭き清掃 汚れやすい所…1週間毎 普通の所…2週間毎 汚れにくい所…3週間毎 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具(ランプ)水拭清掃 汚れやすい所…1ヶ月毎 普通の所…2ヶ月毎 汚れにくい所…3ヶ月毎 (水気は良く拭き取る、又、導電部に水を付けない) ・分伝盤は毎年12月に点検を行なう ①外観の汚損、損傷の有無 ②盤内、外取付器具の異常 ③接続端子部の加熱有無 ④信号灯・表示灯の点灯状態 ⑤支回路絶縁抵抗測定 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具和紙張替えは5年毎に行なう。(2013年より) ・破れ、はがれ等はその都度行なう。
消火器設備				<ul style="list-style-type: none"> ・消火器定期点検は3. 9月(法定で定められています) 	
自火報設備	<ul style="list-style-type: none"> ・警報スイッチの位置の確認 ・非常用ランプ類の点灯の有無 ・電源(予備も含む)が入切の確認 ・ベルや感知器の変形、損傷の確認 ・加熱や埃に依る感知器の誤報に注意、又、原因を確認する 			<ul style="list-style-type: none"> ・自火報定期点検は12月(法定で定められています) 	

バードサンクチュアリ位置図



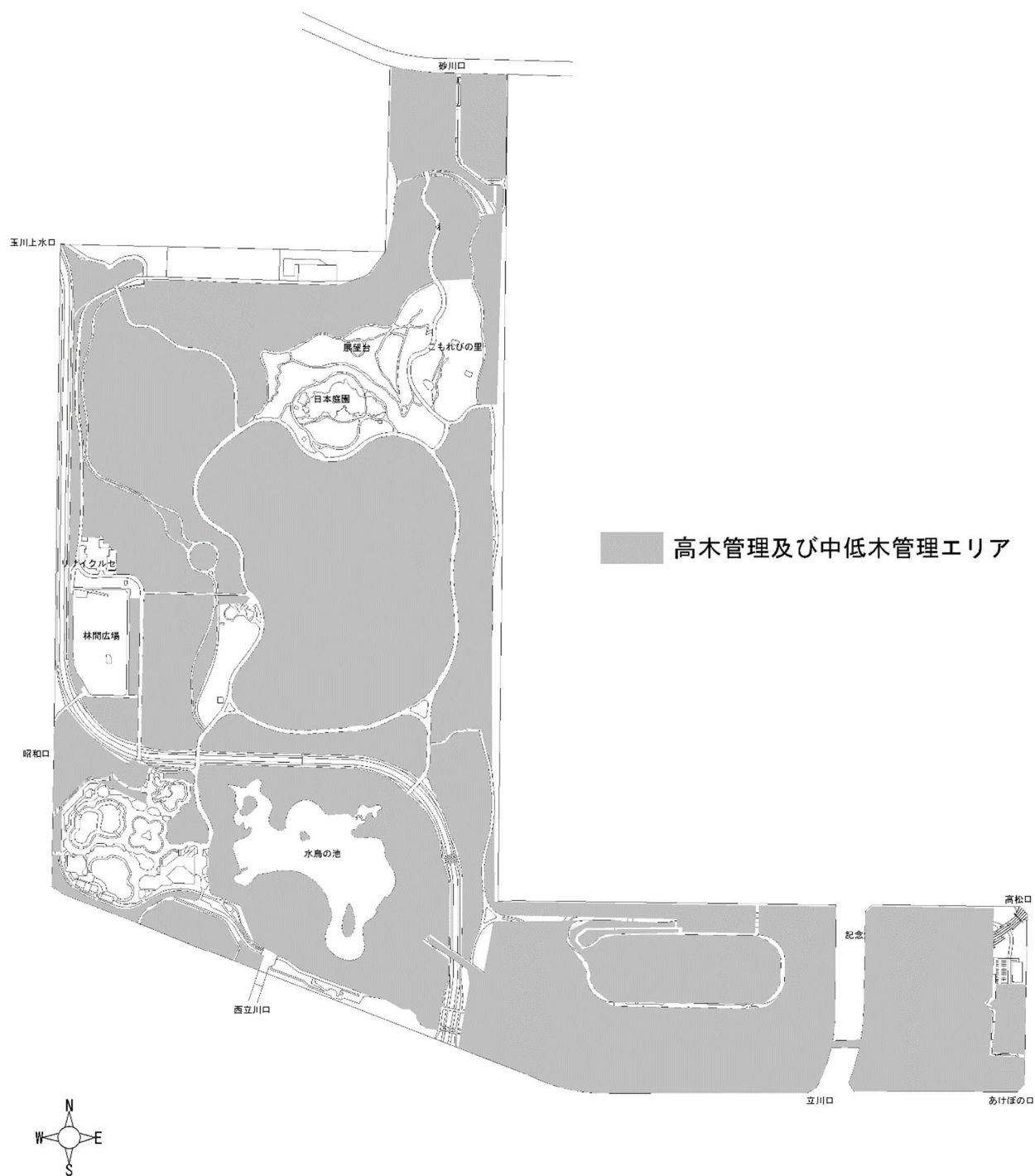
貴重種一覧（抄）

※貴重種一覧本体は閲覧資料である。

芝生管理

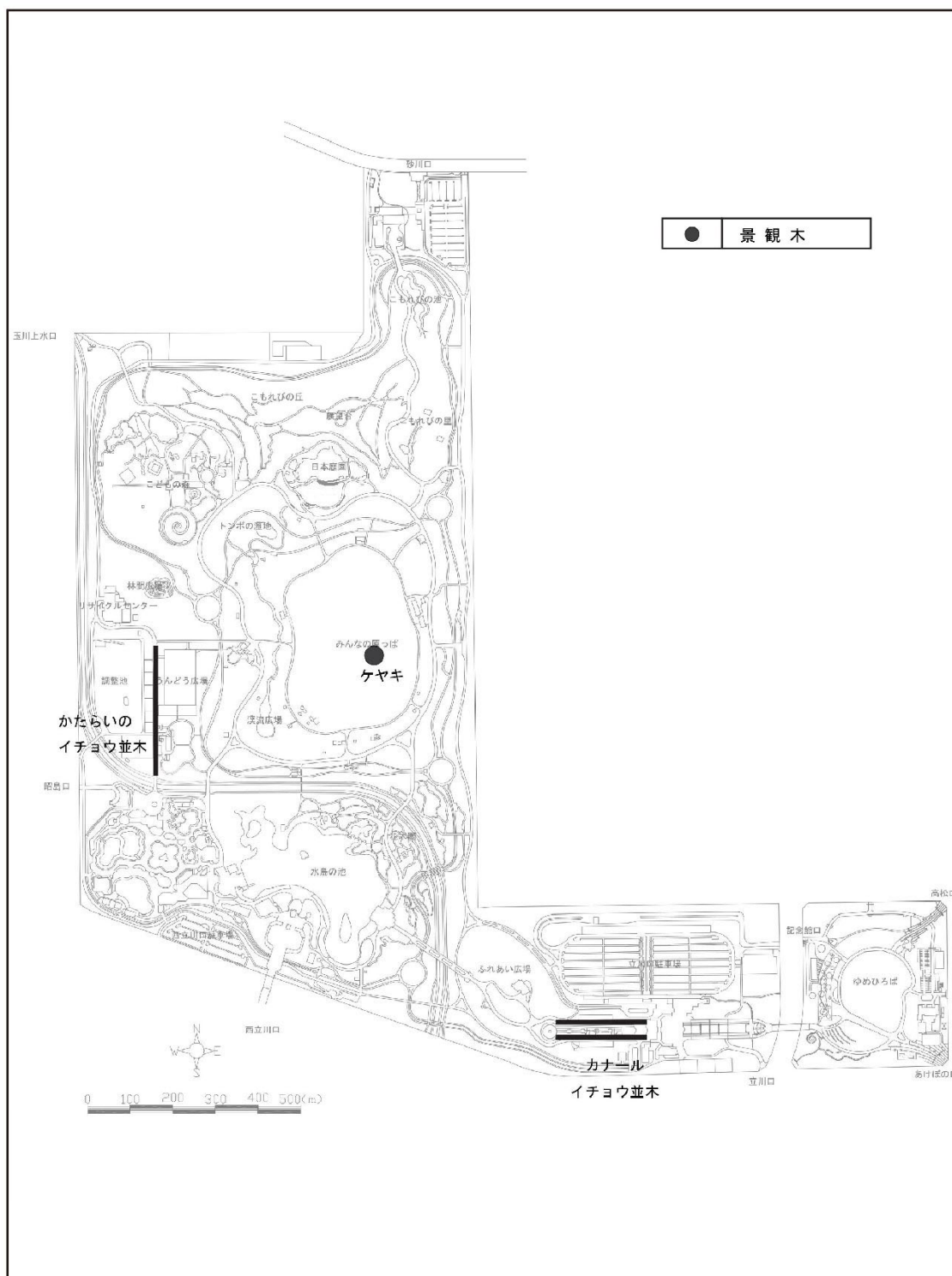


中低木、高木管理



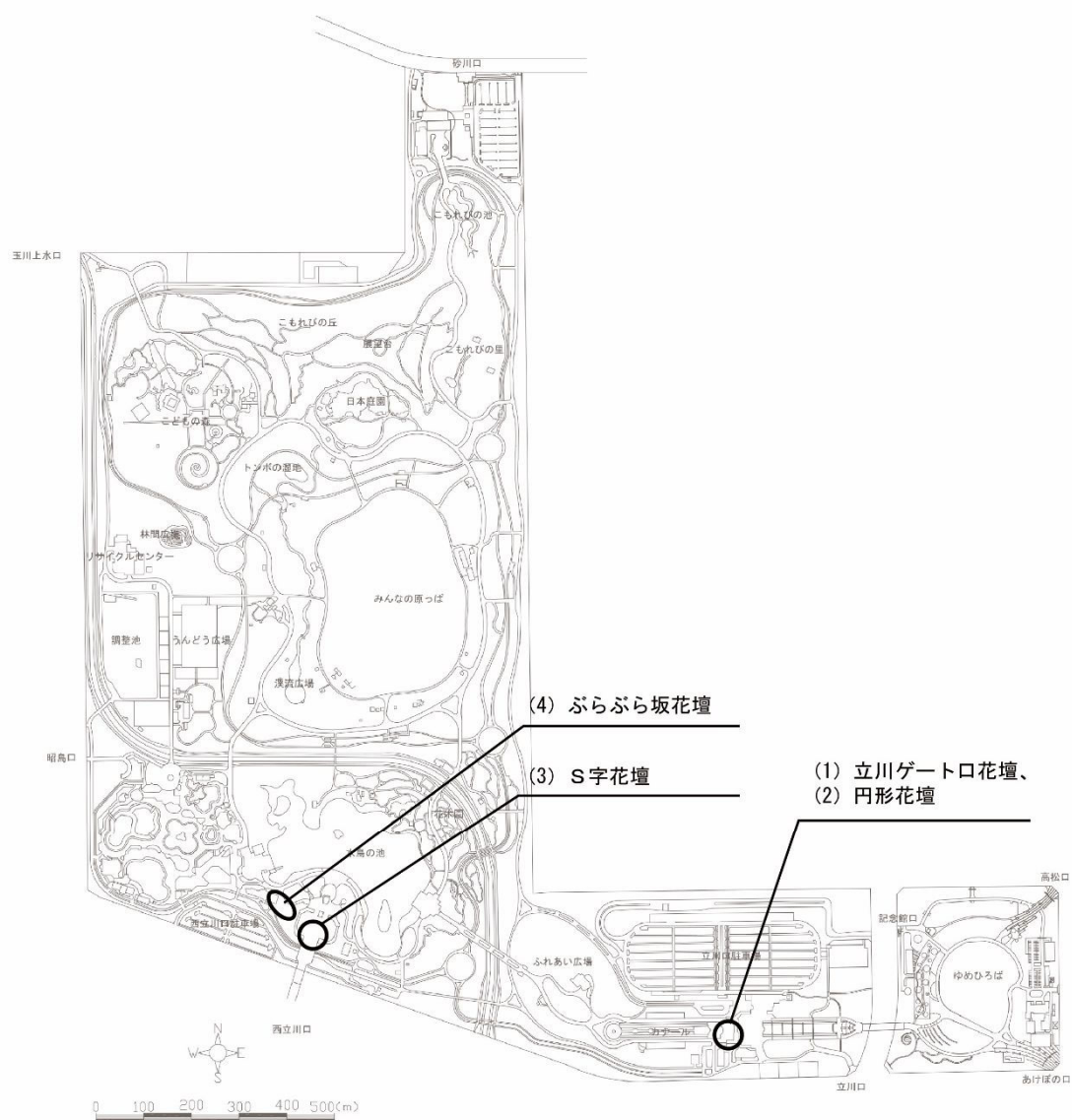


景観木位置図

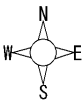


草花管理

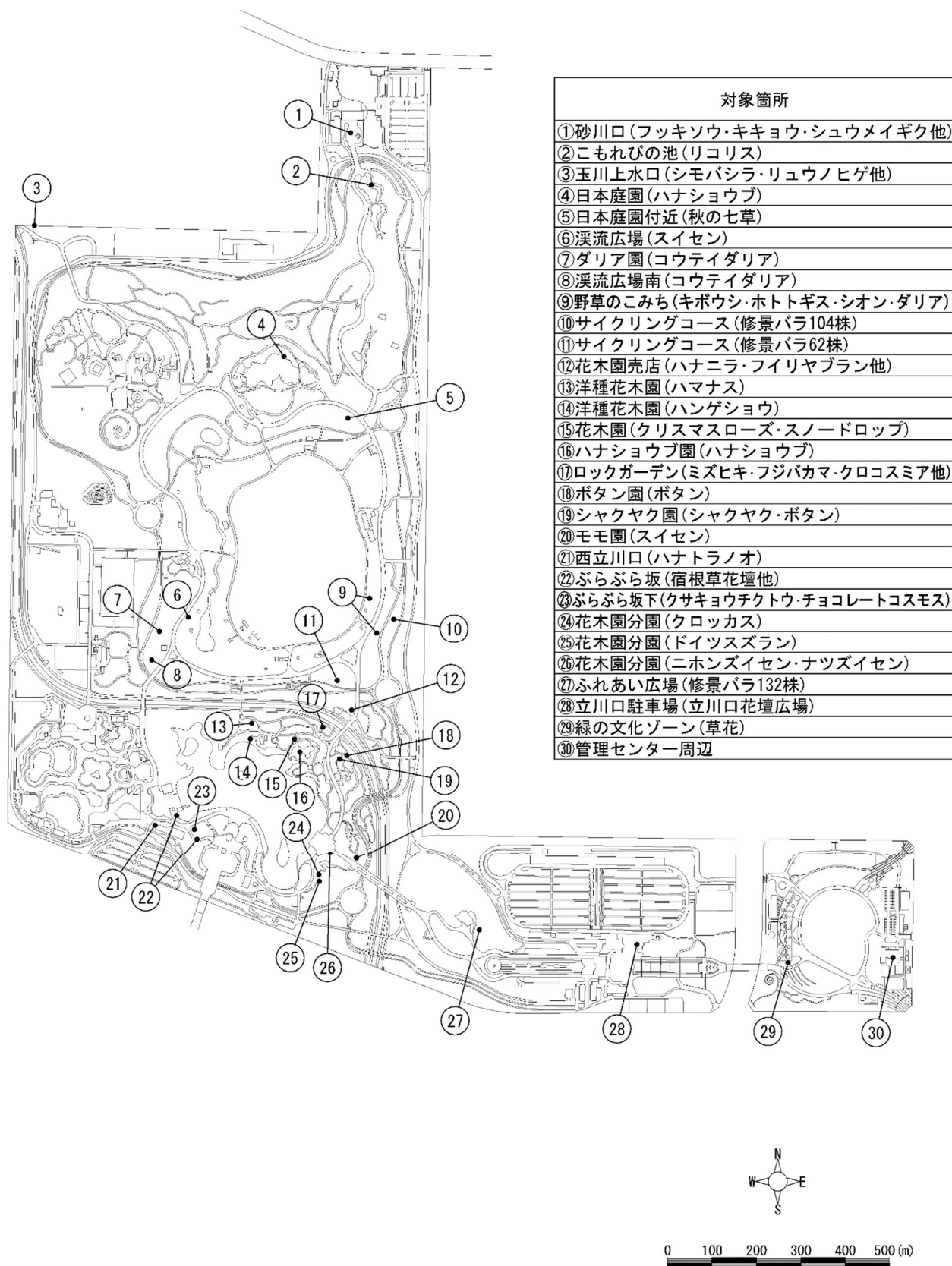
花壇管理区分図



花畑管理区分図



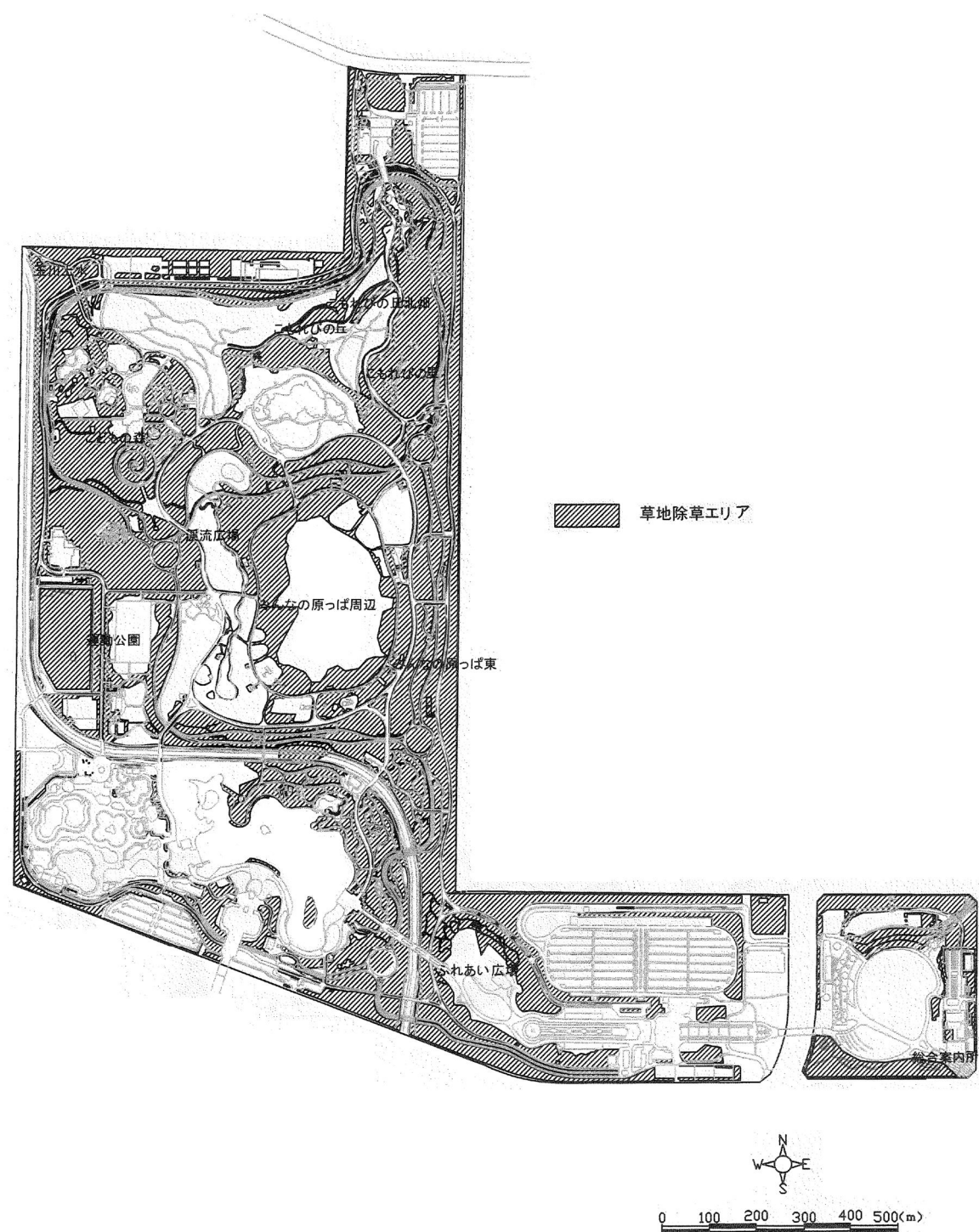
草花管理区分図



草地管理区分図



草地除草エリア区分図



日本庭園管理マニュアル（抄）

※マニュアル本体は閲覧資料である

目 次

はじめに

I. 日本庭園の概要

1. 日本庭園の基本理念	1
2. 日本庭園の計画方針	1
3. 日本庭園の設計方針	3

II. 植栽関係の維持管理

1. 植栽設計の概要	6
2. あるべき植栽景観とその維持管理法について	8
◎ 外周・入口廻り	10 (19～32)
◎ 滝・流れ廻り	11 (33～41)
◎ 園路・池沿い	12 (42～56)
◎ 休憩棟・四阿・便所廻り	14 (57～61)
◎ 集会棟廻り	15 (63～73)
3. 特殊樹木のあるべき植栽景観と その維持管理法について	74

III. 庭園施設関係の維持管理

1. 園路広場施設	84
2. 修景施設	88

IV. 建築物関係の維持管理

1. 建築物の概要	96
2. 建築物の維持管理法について	105
◎ 集会棟	(115～137)
◎ 休憩棟	(138～139)
◎ 四阿・便所・門など	(140～153)
◎ 年間管理スケジュール	154

V. 維持管理の体制

1. 維持管理体制の概要	155
2. 維持管理体制の内容について	155
3. 今後の検討事項など	156

※ 添付参考資料

- ◎ () 内は、写真併用による解説ページを示す

盆栽苑管理マニュアル

※マニュアル本体は閲覧資料である

平成14年度

国営昭和記念公園盆栽展示苑（仮称）

盆栽管理マニュアル

平成15年 3月

国土交通省 関東地方整備局

国営昭和記念公園工事事務所

目 次

I. 盆栽展示苑（仮称）の概要	2
1. 盆栽展示苑（仮称）の位置	2
2. 盆栽展示苑（仮称）の施設概要	3
II. 展示計画の基本的考え方	5
1. 展示コンセプト	5
2. 展示ゾーニングと動線	6
3. 管理運営展開イメージ	8
III. 盆栽の基本的知識	9
1. 盆栽とは	9
2. 盆栽の歴史	10
3. 盆栽の楽しみ方	12
4. 盆栽の種類	13
5. 盆栽の大きさ・形	16
6. 盆栽の鉢	18
IV. 盆栽の維持管理	19
1. 盆栽管理の年間スケジュール	19
2. 盆栽管理作業の概要	20

運管理マニュアル（抄）

※マニュアル本体は閲覧資料である

花ハス管理マニュアル（案）

目次

1. はじめに	2
1.1 位置づけ	2
1.2 管理対象の概要と管理の現状	2
1.2.1 保有する花ハスの品種数等について	2
1.2.2 維持管理作業の実施概況	2
1.2.3 管理場所（圃場）の位置	2
2. 花ハスの維持管理作業について（案）	3
2.1 花ハスにかかる基本事項の整理	3
2.1.1 花ハスのライフサイクル（関東地方）	3
2.1.2 開花について	4
2.2 管理マニュアル：具体的な管理内容や留意すべき事項等	5
2.2.1 品種管理のポイント	5
2.2.2 植替え・株分け	5
2.2.3 水補給	6
2.2.4 用土	6
2.2.5 肥料	7
2.2.6 その他管理保全上の一般的な留意事項	7
2.2.7 病気とその防除	8
2.2.8 害虫とその防除	9
3. ハス管理の記録等様式や報告等について	10
3.1 チェックシートについて	10

特殊管理

